

北斎の富士

富嶽三十六景と富嶽百景

[会 期] 平成27年4月4日（土）～5月10日（日）
[主 催] 公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム
[後 援] 中日新聞社、伊勢新聞社、朝日新聞社、読売新聞社、
NHK津放送局、三重テレビ放送、三重エフエム放送
[協 力] 山形美術館

※会場の都合により作品の一部に変更がある場合があります※

江戸の浮世絵師、葛飾北斎(1760～1849)。90年という生涯のなかで、浮世絵師として活躍した時期はおおよそ70年に及びます。その間、北斎は役者絵や美人画、洋風画、歴史画、花鳥画、武者絵、そして摺物、狂歌絵本や読本の挿絵、肉筆画など「浮世絵」におけるほぼすべての題材を手がけました。

しかし、とりわけ北斎の名を不動にしているのは「赤富士」「大波」などを含んだ「富嶽三十六景」46枚連作の存在です。この作品は、発表当時から人気を集め、浮世絵に名所絵(風景画)のジャンルを定着させる要因となりました。「富嶽三十六景」の刊行が終了すると、北斎は、さらに多くの図版を持つ『富嶽百景』に着手しました。『富嶽百景』は半紙本3冊によって構成された絵本です。3冊分102図それぞれに富士山をあしらい、故事説話を取り入れた北斎の独創性が見事です。

本展では、この北斎の二大富士「富嶽三十六景」と『富嶽百景』のすべてをご覧頂きます。この機会に北斎芸術の新たな魅力を再発見していただければ幸いです。

◎富嶽三十六景 文政(1818～30)末～天保(1830～44)前期 大判横 西村屋与八(永寿堂)

No.	作品名	よみ	落款	たて (cm)	よこ (cm)
1	神奈川沖浪裏	かながわおきなみうら	北斎改爲一筆	25.8	37.3
2	凱風快晴	がいふうかいせい	北斎改爲一筆	25.7	37.5
3	山下白雨	さんかはくう	北斎改爲一筆	25.2	37.4
4	深川万年橋下	ふかがわまんねんばしした	北斎改爲一筆	25.8	38.0
5	東都駿臺	とうとすんだい	北斎改爲一筆	25.0	37.3
6	青山円座委	あおやまえんざのまつ	北斎改爲一筆	25.2	37.3
7	武州千住	ぶしゅうせんじゅ	北斎改爲一筆	25.5	38.0
8	甲州大目峠	こうしゅういぬめとうげ	北斎改爲一筆	25.5	37.0
9	尾州不二見原	びしゅうふじみがはら	北斎改爲一筆	25.9	38.5
10	武州玉川	ぶしゅうたまがわ	北斎爲一筆	25.8	37.5
11	武陽佃寫	ぶようつくだじま	前北斎爲一筆	25.8	38.1
12	相州七里濱	そうしゅうしちりがはま	前北斎爲一筆	25.9	38.4
13	信州諏訪湖	しんしゅうすわこ	前北斎爲一筆	25.8	37.7
14	甲州石班澤	こうしゅうかじかざわ	前北斎爲一筆	26.3	38.5
15	常州牛堀	じょうしゅううしぼり	前北斎爲一筆	25.2	37.4
16	相州梅澤左	そうしゅううめざわのひだり	前北斎爲一筆	25.5	37.8
17	甲州三鴛越	こうしゅうみしまごえ	前北斎爲一筆	25.5	37.3
18	東都浅艸本願寺	とうとあさくさほんがんにじ	前北斎爲一筆	25.5	38.0
19	駿州江尻	すんしゅうえじり	前北斎爲一筆	24.7	37.0
20	遠江山中	とおとうみさんちゅう	前北斎爲一筆	25.0	37.2
21	礪川雪ノ且	こいしかわゆきのあした	前北斎爲一筆	25.3	37.0
22	下目黒	しもめぐろ	前北斎爲一筆	25.8	37.9
23	東海道吉田	とうかいどうよしだ	前北斎爲一筆	25.4	38.2
24	上總ノ海路	かずさのかいろ	前北斎爲一筆	25.5	38.0
25	登戸浦	のぼとうら	前北斎爲一筆	25.9	38.4
26	江戸日本橋	えどにほんばし	前北斎爲一筆	25.8	38.0
27	隅田川関屋の里	すみだがわせきやのさと	前北斎爲一筆	25.3	37.7
28	相州箱根湖水	そうしゅうはこねのこすい	前北斎爲一筆	25.5	37.5
29	甲州三坂水面	こうしゅうみさかすいめん	前北斎爲一筆	25.5	37.8
30	東海道程ヶ谷	とうかいどうほどがや	前北斎爲一筆	25.6	38.0
31	江都駿河町三井見世略圖	えどするがちょうみつみせりやくず	前北斎爲一筆	25.2	37.3
32	御厩川岸より両國橋夕陽見	おんまやがしよりりょうごくばしのせきようをみる	前北斎爲一筆	25.0	37.5

No.	作品名	よみ	落款	たて (cm)	よこ (cm)
33	五百らかん寺さゞぬどう	ごひゃくらかんじさざえどう	前北斎為一筆	25.8	38.3
34	隠田の水車	おんでんのすいしゃ	前北斎為一筆	25.0	37.5
35	相州江の鯨	そうしゅうえのしま	前北斎為一筆	25.5	38.0
36	東海道江尻田子の浦略圖	とうかいどうえじりたごのうらりゃくず	前北斎為一筆	24.7	36.5
37	本所立川	ほんじょたてかわ	前北斎為一筆	24.8	36.7
38	従千住花街眺望ノ不二	せんじゅかがいよりちょうぼうのふじ	前北斎為一筆	25.2	36.2
39	東海道品川御殿山ノ不二	とうかいどうしながわごてんやまのふじ	前北斎為一筆	25.2	37.9
40	甲州伊沢暁	こうしゅういさわのあかつき	前北斎為一筆	26.2	38.3
41	身延川裏不二	みのぶがわうらふじ	前北斎為一筆	25.8	38.0
42	相州仲原	そうしゅうなかはら	前北斎為一筆	25.0	36.2
43	駿州大野新田	すんしゅうおおのしんでん	前北斎為一筆	25.5	38.0
44	駿州片倉茶園ノ不二	すんしゅうかたくらちゃえんのふじ	前北斎為一筆	25.3	37.0
45	東海道金谷ノ不二	とうかいどうかなやのふじ	前北斎為一筆	24.7	37.5
46	諸人登山	もろびととざん	前北斎為一筆	25.0	37.0

◎富嶽百景 初編 天保5(1834)年 半紙本一冊 西村屋祐蔵(成鄰堂)

No.	作品名	よみ	落款	たて (cm)	よこ (cm)
1	木花開耶姫命	このはなさくやひめのみこと	片	18.1	12.7
2	孝靈五年不二峯出現	こうれいごねんふじのみねしゅつげん	両	19.5	25.2
3	役ノ優婆塞富嶽草創	えんのうばそくふがくそうそう	両	19.7	25.2
4	快晴の不二	かいせいのふじ	両	18.3	25.2
5	不二の山明キ	ふじのやまあき	片	18.3	12.8
6	辻リ	すべり	片	18.2	12.8
7	宝永山出現	ほうえいざんしゅつげん	両	18.2	25.3
8	其二	そのに	両	18.4	25.2
9	霧中の不二	むちゅうのふじ	両	18.3	25.3
10	山中の不二	さんちゅうのふじ	両	18.5	25.3
11	柳塘の不二	りゅうとうのふじ	両	18.5	25.4
12	七夕の不二	たなばたのふじ	片	18.5	12.2
13	袖ヶ浦	そでがうら	片	18.2	12.6
14	尾州不二見原	びしゅうふじみがはら	片	18.3	12.8
15	山亦山	やままたやま	片	18.6	12.8
16	大森	おおもり	片	18.4	12.7
17	洞中の不二	どうちゅうのふじ	片	18.2	12.6
18	松山の不二	まつやまのふじ	両	18.3	25.3
19	畑中の不二	えんちゅうのふじ	両	18.3	25.4
20	田面の不二	たのもののふじ	両	18.4	25.1
21	蘆中筏の不二	ろちゅういかだのふじ	両	18.5	25.4
22	木枯の不二	こがらしのふじ	両	18.3	25.1
23	元旦の不二	がんたんのふじ	片	18.4	12.7
24	江戸の不二	えどのふじ	片	18.3	12.3
25	鏡臺不二	きょうだいふじ	両	18.3	25.1
26	裏不二	うらふじ	両	18.4	25.3
27	笠不二	かさふじ	両	18.5	25.2
28	雲帯の不二	うんたいのふじ	両	18.4	25.3
29	花間の不二	はなまのふじ	両	18.4	25.2
30	豊作の不二	ほうさくのふじ	両	18.4	25.2
31	千金富士	せんきんふじ	片	18.3	12.2

◎富嶽百景 二編 天保6（1835）年 半紙本一冊 西村屋祐蔵（成鄰堂）

No.	作品名	よみ	落款	たて (cm)	よこ (cm)
32	井戸浚の不二	いどさらえのふじ	片	18.2	12.2
33	信州八ヶ嶽の不二	しんしゅうやつがたけのふじ	両	18.2	25.2
34	竹林の不二	ちくりんのふじ	両	18.3	25.2
35	堤越の不二	つつみごしのふじ	両	18.3	25.1
36	登龍の不二	のぼりりゅうのふじ	両	18.2	25.2
37	容裔不二	うねりふじ	両	18.4	25.0
38	紺屋町の不二	こんやちょうのふじ	片	18.2	12.7
39	盃中の不二	はいちゅうのふじ	片	18.0	12.6
40	海上の不二	かいじょうのふじ	両	18.2	25.2
41	洲寄の不二	すさきのふじ	両	18.1	25.2
42	夢の不二	ゆめのふじ	両	18.0	25.2
43	三白の不二	さんぱくのふじ	片	18.0	12.7
44	掛物の發端	かけもののほったん	片	17.6	12.7
45	松越の不二	まつごしのふじ	片	18.3	12.5
46	不二の室	ふじのむろ	片	18.0	12.7
47	寫眞の不二	しょううつしのふじ	両	18.1	25.2
48	七橋一覧の不二	しちきょういちらんふじ	両	18.4	25.2
49	大石寺の山中の不二	たいせきじのさんちゅうのふじ	両	17.9	25.2
50	嶋田か鼻夕陽不二	しまだがはなゆうひのふじ	両	18.0	25.3
51	不二の麓	ふじのふもと	両	18.0	25.3
52	夕立の不二	ゆうだちのふじ	両	18.1	25.0
53	遠江山中の不二	とおとうみさんちゅうのふじ	両	18.0	25.0
54	笥の不二	かけいのふじ	両	18.1	25.3
55	月下の不二	げっかのふじ	両	18.0	25.0
56	雪の且の不二	ゆきのあしたのふじ	両	18.0	25.1
57	文邊の不二	ぶんべのふじ	両	18.0	25.2
58	武邊の不二	ぶべのふじ	両	18.0	25.3
59	刻不二	きざみふじ	片	18.0	12.7
60	窓中の不二	そうちゅうのふじ	片	18.0	12.7
61	谷間の不二	たにまのふじ	片	18.1	12.7

◎富嶽百景 三編 刊行年未詳 半紙本一冊 永楽屋東四郎（東壁堂）

No.	作品名	よみ	落款	たて (cm)	よこ (cm)
62	赤澤の不二	あかさわのふじ	片	18.3	12.6
63	野洲遠景の不二・男體山行者越の松	やしゅうえんけいのふじ・なんたいさんぎょうじゃごえのまつ	両	19.2	25.0
64	深雪の不二	しんせつのふじ	両	18.2	25.0
65	貴家別荘砂村の不二	きかべつそうすなむらのふじ	両	18.3	25.0
66	市中の不二	しちゅうのふじ	片	18.2	12.7
67	曇天の不二	どんてんのふじ	片	18.1	12.5
68	来朝の不二	らいちょうのふじ	両	18.0	25.0
69	暁の不二	あかつきのふじ	片	18.2	12.7
70	跨ぎ不二	またぎふじ	片	18.2	12.0
71	水道橋の不二	すいどうばしのふじ	片	18.2	12.5
72	羅に隔るの不二	らにへなるのふじ	片	18.2	12.4
73	元良哈の不二	おらんかいのふじ	片	18.1	12.5
74	阿須見村の不二	あすみむらのふじ	片	18.0	12.5
75	隅田の不二	すみだのふじ	両	18.0	24.8
76	八堺廻の不二	やさかいめぐりのふじ	両	18.1	24.9

No.	作品名	よみ	落款	たて (cm)	よこ (cm)
77	風情面白キ不二	ふぜいおもしろきふじ	片	18.1	12.5
78	甲斐の不二濃男	かいのふじのうおとこ	片	18.2	12.5
79	稲毛領夏の不二	いなげりょうなつのふじ	両	18.2	25.2
80	鳥越の不二	とりごえのふじ	片	18.2	12.8
81	瀧越の不二	たきごしのふじ	片	18.2	12.6
82	村堺の不二	むらざかいのふじ	片	18.0	12.5
83	青山の不二	あおやまのふじ	片	18.3	12.5
84	網裏の不二	あみうらのふじ	片	18.2	12.5
85	橋下の不二	きょうかのふじ	片	18.4	12.6
86	足代の不二	あしだいのふじ	片	18.3	12.3
87	村雨の不二	むらさめのふじ	片	18.1	12.2
88	狼煙の不二	のろしのふじ	両	18.0	25.0
89	福録壽	ふくろくじゅ	片	18.1	12.4
90	大井川桶越の不二	おおいがわおけごしのふじ	片	18.0	12.5
91	見切の不二	みきりのふじ	片	18.0	12.5
92	武蔵野の不二	むさしのふじ	片	18.1	12.5
93	茅の輪の不二	ちのわのふじ	片	18.0	12.5
94	不斗見不二	ふとみるふじ	片	18.1	12.4
95	山氣ふかく形を崩の不二	さんきふかくかたちをくずすのふじ	片	18.2	12.5
96	郭公の不二	かっこうのふじ	片	18.1	12.5
97	羅漢寺の不二	らかんじのふじ	片	18.1	12.5
98	千束の不二	せんぞくのふじ	片	18.2	12.5
99	■穴の不二(■:山かんむりに梭)	さいけつのふじ	片	18.2	12.5
100	海濱の不二	かいひんのふじ	片	18.4	12.2
101	蛇追沼の不二	へびおいぬまのふじ	両	18.2	25.0
102	大尾一筆の不二	たいびひとふでのふじ	片	18.0	12.5

◎富嶽百景 初～三編 原本（初・二編「鷹の羽」） 半紙本三冊

No.	作品名
1	富嶽百景 初編（「鷹の羽」）
2	富嶽百景 二編（「鷹の羽」）
3	富嶽百景 三編